

次郎丸5丁目 防災訓練の歩み

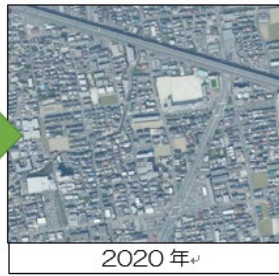
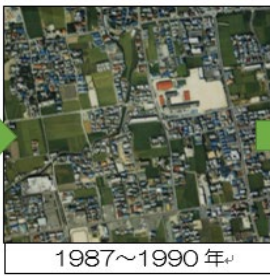
近年の異常気象や災害事象を踏まえて、5丁目町内会では年一回の一斉清掃時と定期的な防災勉強会を下記のとおり取り組んでいます。お陰様で、会員の防災意識も徐々に向上し、災害リスク対策も区役所とともに始めたところです。意識づくりから始まり、知識の取得そして災害に備える機運をこれからも高めていきます。

町内会長 赤星 文生

年度	実施月日	実施テーマ	実施項目	参加者数	備考
平成30年	12月2日	災害時の対応	参集訓練と危険箇所調査及び非常食試食体験	150名	意識醸成に向けてのきっかけづくり
令和元年	12月1日	災害への備え	(コロナ禍)公園での座学を軸にクイズ	159名	意識醸成と基本的知識の伝達
令和2年	12月6日	避難所への移動	清掃後に組単位で中学校への避難経路の安全確認と結果提出	180名	組から避難所である中学校への移動経路を点検し、町内会オリジナル避難マップを作成
令和3年	10月3日	避難路の安全性	安否確認、避難マップの実地体験、避難備蓄倉庫の確認	約100名	オリジナル避難マップの実証体験と避難所備蓄倉庫の紹介
令和4年	9月25日	避難路の安全性	安否確認、避難マップの実地体験、避難備蓄倉庫の確認、ミニクイズ	170名	オリジナル避難マップの実証体験と避難所備蓄倉庫の紹介、効果測定クイズ
	3月12日	地震時避難訓練	震度6強警固地震発生後の避難訓練(校区)	180名	安否確認、設営、救命講習等
令和5年	5月17日	防災勉強会	新任の運営委員と新役員対象に防災に関する基礎知識講座	32名	地域を知る、災害を知る、備える
	9月24日	防災訓練	安否確認、火災消火訓練、避難ガイドブックによる啓発	150名	全戸配付のガイドブック、消火器作動体験
	12月2日	校区防災フェスタ	フェスタにあわせた避難者支援対応訓練	7名	対象への声かけと誘導支援

次郎丸地区の地理

自主防災ニュース 7号 2023/5/17より



風水害への備えとして、居住地の地理を知るとはとても重要です。次郎丸地区は、1990年頃まで田畑が多く見られる田園地帯でしたが、2005年に福岡市営地下鉄七隈線が開業、2012年に福岡都市高速道路が全線開通し、マンションや住宅が立ち並ぶ地区に成りつつあります。

そのため大雨の帯水が望めず、かつての農業用水路に入る水量が増えていることから新たな浸水被害も発生しています。

避難所への経路の確認含め、日頃から安全な場所、危険な場所を事前を知っておくことで防災知識も充実してきます。

次郎丸5丁目避難マップ

防災訓練時に皆様のご意見を頂き作成した避難マップです。各組から避難所(中学校)までの経路に係る情報が反映されています。点検で危惧された水路からの溢水被害対策として溢水防止板が最近設けられました。

